

丹波篠山市入札監視委員会議事録概要書
(令和元年度 第 2 回)

開催日	令和 2 年 1 月 27 日 (月)	
開催場所	丹波篠山市役所本庁舎 3 階 301 会議室	
出席委員	委員長 東 泰弘 委員 澤 雅史、山内 猛史	
審議対象期間	平成 31 年 4 月 1 日から令和元年 9 月 30 日	
抽出案件	総件数 7 件	(備考)
一般競争入札	3 件	市長部局 一般競争入札 1 件 随意契約 2 件
指名競争入札	2 件	教育委員会部 一般競争入札 1 件 局 指名競争入札 2 件
随意契約	2 件	水道部局 一般競争入札 1 件
委員からの意見・質問	<ol style="list-style-type: none"> 1. たまみず幼稚園改修工事の第 1 回目の入札金額では、応札者 2 者の金額差が大きいが理由は何か。 2. 黒石浄水場水質計器更新工事において、市の設計金額と応札額との差が大きく、最低制限未満による失格業者も 2 者あるが、分析したか。 3. 市道大手線歩道等整備工事について、低入札価格調査を行ったか。行った場合、調査結果は問題なかったか。 4. 西紀北小学校屋外階段補修工事において、9 者指名して 7 者辞退しているが、辞退者が多い理由は何か。 5. 市立丹南中学校(普通教室)他 2 校空調設備整備工事(電源供給)において、入札不調による設計見直しで再入札を行ったことで、当初設計した空調設備の能力等が下がるなどの影響はないか。 6. ごみ焼却施設定期修繕で費用が 5 千万円と高額であるが、どの自治体もそれだけの費用が毎年発生するのか。 7. J R 篠山口駅自由通路橋エレベータ改修工事は、市の工事か。J R 側は修繕しなくてよいのか。 8. J R 篠山口駅自由通路橋エレベータ改修工事の工期が長いと思うがどうか。 	

<p>委員からの意見・質問に対する回答</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 施工時期、下請業者との調整、技術者の確保など様々な要件により、応札額の差として反映されたと考える。 2. 物件費の占める割合が高い本案件の仕様が、メーカー指定でなく一定基準の能力を満たせばよい内容なので、メーカーによっては、機器の価格で市の設計よりも安価で積算できたと考える。 3. 調査の結果、ダンピング受注等の不正な積算の疑いは見られず、適正な積算であると判断し、問題なしとした。 4. 学校の夏季休業を含む工事は発注件数が多いこと、市内建築Cランク業者数が少ないこと、事業者の多くで消費税増税前の駆け込み需要の影響による手持ち工事が例年より多いことが考えられる。 5. 空調設備の品質・性能・能力等を見直したのではなく、建設労働者や空調資材の納入状況等の影響を考慮して市の設計を見直した。能力等が下がる等の影響はない。 6. ごみ焼却施設は、大きな施設で機械設備の構造等が複雑であることと、毎日稼働しているため、多くの部品等の消耗が激しい。他市の同等規模の施設の定期修繕も同程度の費用が発生すると推測する。後日、他自治体等のごみ焼却施設定期修繕費用を調査する。 7. JR篠山口駅自由通路は、市道扱いとなり市の管理となる。 8. エレベータを止めて工事を行うこともあり、利用者に丁寧な説明が必要と考えて工期を十分確保した。
<p>委員会による意見具申又は勧告の内容</p>	<p>抽出案件については、すべて適切に執行されている。</p>